

…………… 看護部のページ ……………

中部ろうさい病院認定看護師のご紹介

皮膚・排泄ケア認定看護師

安京子・櫻井 由妃子

私たちは、皮膚や排泄に関する問題をもつ方々に専門的な知識を基に看護の立場で関わっています。

床ズレや治りにくい傷、人工肛門、人工膀胱のケア、便や尿が漏れるなどで困っている方はありませんか？

床ズレ防止のためのマットレスの選び方や傷の処置、ストーマの処置方法などを入院患者さんや外来通院患者さんへ指導しています。

困ったことがあれば、スキンケア外来へ是非ご相談下さい。

集中ケア認定看護師

内山 泉

「集中治療室って…怖い？どんなところだと思いますか？」

沢山の医療機器に囲まれ、ピコッピコッと心電図の音が聞こえる。点滴の管に巻かれ、無機質な空間が漂うテレビドラマのような世界でしょうか？決してそうではありません。大きな手術を受けられた方や重篤な状況の方など様々な方が入院されます。このような患者さんの状態をきめ細やかに観察し、集中治療室を歩行してもらうこともあります。好きな音楽を聴きながら生活リズムを整えます。一日でも早く回復できるように、患者さんを守りご家族を支えています。

摂食・嚥下障害看護認定看護師 廣瀬 みゆき

食事中にむせる、水分でむせる、のみこみづらい、食事に1時間以上かかる、1食の量が十分に食べられない、体重が最近減ってきた等の症状が見られる場合、嚥下障害の可能性があります。嚥下障害のある方の食事形態・食事の食べ方・簡単な訓練を指導させていただきます。

感染管理認定看護師

小林 明美

「院内感染」という言葉を聞いたことがありますか？新型インフルエンザが流行した去年は、日本中でマスク不足になりました。現在でも当院は外来職員がマスクを着用しています。はしかや水ぼうそうにかかって受診する方や、手術後や治療中で抵抗力が落ちて感染しやすい方など当院にはいます。当院は、患者さんや職員が院内感染に「かからない！うつさない！」を目標に、感染対策の専門職（医師・看護師・検査技師・薬剤師）が中心になって職員教育を実施し感染対策に取り組んでいます。

緩和ケア認定看護師

渡邊 尚美

はじめまして、緩和ケア認定看護師の渡邊尚美です。さて皆さまは、『がん』と聞くと、どのようなことを想像されますか？『治るの？』『つらい』など様々な思いをもつのではないのでしょうか。緩和ケアは、がんと診断された時から治療と並行して始めることが望まれます。緩和ケア認定看護師が、そのような思いをもつ患者さんやご家族と共に、病気に向き合い、よりよい時期を過ごせるように、お手伝いをさせていただきます。また、当院では、緩和ケアチームが主治医などと協力をして活動しています。ぜひ、いつでもご相談ください。

がん化学療法看護認定看護師

後藤 真澄

がん化学療法とは、抗がん剤によるがん治療のことです。私は、抗がん剤治療を安全に、安心して、できるだけ楽に受けて頂けるようにお手伝いしています。点滴治療の方も飲み薬の抗がん剤の方も、副作用でお困りの事や、治療を始める不安、治療を続ける不安など何でもお気軽にご相談ください。抜け毛が気になる方には、ボランティアさん作成の帽子を無料で差し上げています。今の気持ちや思いをお話頂くだけでも、気持ちが楽になることもあります。一人で悩まず、一緒に治療していきましょう。

編集後記

今号は当院の都市景観受賞の話を中心に掲載させていただきました。建物はもちろんのこと、職員である私たち一人一人も皆さま方に喜んでいただける病院作りにますます励みたいと思いますので今後も当院にご期待下さい！

(F・S)

